

令和7年度学校推薦型選抜における変更内容（令和6年度からの変更点）

①「情報Ⅰ」について

令和7年度大学入学共通テストから課される「情報Ⅰ」について、学校推薦型選抜での「情報Ⅰ」の取り扱いの概要は以下のとおりです。

なお、それぞれの表に記載の記号については以下の意味で使用しています。

『○』：必須科目として利用 『△』：選択科目として利用 『-』：課さない

大学入学共通テストを利用する特別選抜

学校推薦型選抜A・B・C

学部・学科	A	B	C
環境科学部 環境生態学科	○		○
環境科学部 環境政策・計画学科	○		○
環境科学部 環境建築デザイン学科	△		-
環境科学部 生物資源管理学科	△		
工学部 材料化学科	○	○	○
工学部 機械システム工学科	○	○	○
工学部 電子システム工学科	○	○	○
人間文化学部 生活デザイン学科	△		○
人間文化学部 生活栄養学科	○		○

② 特別選抜（人間看護学部）について

人間看護学部人間看護学科の特別選抜試験（学校推薦型選抜 A・D・帰国生徒特別選抜）において実施する「総合問題」において、理科(生物)を課さないこととします。

③ 入試区分の募集定員の変更について

人間文化学部生活デザイン学科において募集定員を変更します。前期日程は12人、後期日程は8人、**学校推薦型選抜Cは4人**となります。（詳細は、入学定員と募集人員（令和7年度入学者選抜）をご覧ください。）

また、人間文化学部生活デザイン学科の学校推薦型選抜において、出身学校長が推薦できる人数を、2人から**3人**に増やします。